



(左奥が有明山。中央手前は清水山)

万葉の峰と朝鮮出兵の山城を歩く

ありあけやま

有明山 558m

- 距離：約 2.9km (登山口～山頂)
- 歩行時間：上り 2 時間、下り 1 時間 40 分



〈近くにはこんな山も〉

しみすやま
▲清水山 (210m)

・有明山への登山ルート上にある山。豊臣秀吉の朝鮮出兵に際して清水山城が築かれ、国の史跡に指定されている。

破線ルートは、ヤブや旧道(廃道)の場合があるため、要注意!

※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

有明山は、万葉集に対馬の峰とうたわれた名山で、大陸航路のランドマークでもあった。

山頂からは、北に白嶽や北部の連山を見渡し、東に厳原港、南西には対馬最高峰の矢立山を望むことができる。

山頂には、対馬に3つしかない一等三角点がある。

4月ごろには、ゲンカイツツジ、コバノミツバツツジなどが見ごろを迎える。山頂のヤマボウシは、5～6月が見ごろとなっている。

清水山～有明山ルートでの登山がおすすめ。

*登山道：

- ・登山口から山頂まで、300mおきに距離・高度を示す案内板が設置されている。
 - ・登山道は全体的になだらかで、分岐点には矢印看板が設置されている。
- (トレッキングガイドブックあり。対馬観光物産協会ホームページ「国境の島対馬へ」よりダウンロード可)

*注意点/アドバイス：

- ・登山口から山頂までの登山道はわかりやすい。
- ・登山口は市街地(住宅地)にある。

*登山口までのアクセス：

- ・厳原港～(0.7km)～登山の起点「観光情報館ふれあい処つしま(対馬観光物産協会)」～(0.7km)～登山口(対馬空港から「ふれあい処つしま」までは11.5km、対馬交通の路線バスが1日25往復、片道21分で運行)

*周辺情報：

- ・ガイド付き登山可(地元ガイド組織あり：有料)。
- ・清水山の「清水山城」は国指定史跡である。

■島のプロフィール

国境最前線、朝鮮半島との外交貿易を担ってきた、山と森と津の島。ヤマネコなどの固有種、大陸系動植物も多い。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財)日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせず頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。